

平成27年度
当初予算主要事業
〔障害福祉関係分〕



事業名	事業費	説明
障害者福祉の充実 (1) 施設サービスの充実	287億4,568万1千円 3億9,912万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億5,647万2千円 〕 市債 1億240万円 一般財源 4,024万8千円	<p> ^⑨ グループホーム重度障害者受入促進補助 1,441万円 ^⑩ 民間障害者(児)福祉施設職員給与改善費補助の廃止に併せ行う事業 </p> <p> 地域における重度障害者に対する福祉サービスの充実を図るため、重度障害者の受入れを積極的に行うグループホーム運営事業者に対し、障害支援区分ごとの受入人数に応じて補助金を交付する。 </p> <p> 補助額(1人当たり・年額) </p> <p> 障害支援区分4: 17万円 障害支援区分5: 27万円 障害支援区分6: 37万円 </p> <p> 民間障害者(児)福祉施設整備補助 3億8,471万円 </p> <p> 障害福祉サービス事業所「アィラブ作業所」(新設) 1億6,020万円 </p> <p> 実施主体 社会福祉法人広島聴覚障害者福祉会 場 所 中区吉島西二丁目 定 員 生活介護 20人 就労継続支援 25人 開設時期 28年度 </p>

事業名	事業費	説明
		<p>障害福祉サービス事業所「吉島もみじグループホーム」(新設) 7,711万円</p> <p>実施主体 社会福祉法人もみじ福祉会</p> <p>場 所 中区吉島西二丁目</p> <p>定 員 共同生活援助 8人 短期入所 2人</p> <p>開設時期 28年度</p> <p>障害福祉サービス事業所「広島作業所」(新設) 5,520万円</p> <p>実施主体 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会</p> <p>場 所 西区商工センター八丁目</p> <p>定 員 生活介護 20人 短期入所 4人</p> <p>開設時期 28年度</p> <p>福祉型障害児入所施設・障害福祉サービス事業所「見真学園Ⅱ」(新設) 9,220万円</p> <p>実施主体 社会福祉法人順源会</p> <p>場 所 佐伯区五日市町大字石内</p> <p>定 員 障害児入所支援 20人 短期入所 9人</p> <p>開設時期 28年度</p>

事業名	事業費	説明
(2) 総合的な就労支援	7,898万9千円 財源内訳 [一般財源] 7,898万9千円	<p>障害者の雇用促進事業 5,847万9千円</p> <p>市長部局や本市の関係公益的法人等において、知的障害者や精神障害者を非常勤職員等として雇用し、働く場を確保するとともに、ジョブコーチによる就労支援を行うことにより、障害者の自立と社会参加を促進する。</p> <p>市長部局（雇用人数17人） 3,676万9千円</p> <p>本庁及び区役所（西区・安佐南区・安芸区）に設置したワークステーションで、各所属から依頼された業務を行う。</p> <p>公益的法人等（雇用人数10人） 2,171万円</p> <p>障害者就労支援事業 2,051万円</p> <p>ジョブ・ライフサポーターが職場だけでなく生活面や就労前の時期を含んだ一貫した支援を行うことにより、障害者の就労の一層の促進を図る。</p>

事業名	事業費	説明
<p>(3) 障害者自立支援</p> <p>財源内訳</p> <p>国庫負担金 125億2,039万円</p> <p>国庫補助金 10億6,516万3千円</p> <p>県負担金 50億2,360万9千円</p> <p>県補助金 5億2,949万7千円</p> <p>負担金 378万円</p> <p>雑入 715万2千円</p> <p>一般財源 87億5,741万9千円</p>	<p>279億701万円</p>	<p>自立支援給付 218億1,756万1千円</p> <p>介護給付費・訓練等給付費 147億58万7千円</p> <p>地域相談支援給付費・計画相談支援給付費 1億8,707万2千円</p> <p>自立支援医療費 66億7,679万7千円</p> <p>補装具費 2億5,165万2千円</p> <p>高額障害福祉サービス等給付費 145万3千円</p> <p>地域生活支援事業 25億8,958万2千円</p> <p>相談支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、障害支援区分認定・支給決定事務等 25億7,471万4千円</p> <p>障害者と広島交響楽団とのジョイントコンサート（マーガレットコンサート）の開催（被爆70周年記念事業） 648万円</p> <p>障害者の社会参加促進を目的に毎年開催している「マーガレットコンサート」について、平和に関連した取組を新たに加えて実施する。</p> <p>⑨ 障害者ピースアート事業の実施 838万8千円（被爆70周年記念事業）</p> <p>平和をテーマに据え、障害者の芸術活動を支援する事業をモデル的に実施し、障害者の新たな生きがいつくりや、芸術活動を通じた経済的自立に向けた可能性の拡大につなげる。</p>

事業名	事業費	説明
<p>(4) 障害福祉人材の確保</p>	<p>2,063万7千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔一般財源〕 2,063万7千円</p>	<p>障害児支援給付 34億9,986万7千円</p> <p>障害児通所給付費・肢体不自由児通所医療費 29億6,865万円</p> <p>障害児入所給付費・障害児入所医療費 2億4,074万円</p> <p>障害児相談支援 1億473万5千円</p> <p>心身障害児福祉施設措置費 1億8,574万2千円</p> <p>⑨ 障害福祉人材養成支援事業 1,675万円 〔民間障害者(児)福祉施設職員給与改善費補助の廃止に併せ行う事業〕</p> <p>障害福祉サービス事業所等における質の高い中核的な人材の育成・定着を図るため、一定の資格を新規に取得した人数に応じて補助金を交付する。</p> <p>補助額 ①介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士 1人当たり10万円 ②相談支援専門員、たん吸引を行うことができる介護職員 1人当たり5万円</p> <p>補助要件 資格を組み込んだキャリアパス(職員等の昇格モデル)の設定など</p>

